

第4期  
事業報告書

自2022年7月1日  
至2023年6月30日

公益財団法人イノベシスト

## 目次

I. 総括 .....	3
II. 事業実績概要.....	3
1. 助成金事業.....	3
III. 財団運営管理の概要.....	4
1. 理事会開催状況 .....	4
2. 評議会開催状況 .....	5
3. 監査の実施状況 .....	5
4. 大阪府への届出状況 .....	6

## I. 総括

本事業年度では、助成事業として3件、総額1,500万円の助成を行った。本年度の助成事業の詳細は以下の通りとなる。

助成項目 分類	助成実績	
	件数	金額（万円）
イノベシスト大賞	1件	700
前田賞	1件	400
近久賞	1件	400
合計	3件	1,500

## II. 事業実績概要

2022年度（第4期）の助成事業について、以下の通り実施した。

### 1. 助成金事業

#### ① 募集

項目	内容
募集期間	2022年11月1日～2023年3月31日
PR活動	◆ 財団HPの掲載 ◆ Twitterによる記事掲載 ◆ チラシの配布 100枚 ◆ プレスリリースを実施（2回） ◆ 前田特許事務所メルマガの掲載
応募数	8件

#### ② 選考

選考会	項目	内容
一次選考	日時	2022年4月3日
	場所	オンライン会議
	選考委員数	3名
	選考方法	書面審査
	選考通過数	8件

二次選考	日時	2023年5月16日・17日
	場所	新ダイビル4階 会議室
	選考委員数	3名
	選考方法	プレゼンテーション及び面接審査
	選考通過数	3件

③ 助成金贈呈

助成項目	助成先	金額
イノベシスト大賞	認定 NPO 法人 CLACK	700 万円
前田賞	I n n o v a r e 株式会社	400 万円
近久賞	特定非営利活動法人パラスポーツポーター	400 万円
合計		1,500 万円

④ 表彰式

項目	内容
日時	2023年6月16日10:30~11:30
場所	新ダイビル4階 会議室
式次第	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 開会挨拶</li> <li>◆ 受賞事業発表並びに表彰</li> <li>◆ 閉会の挨拶 代表理事</li> </ul>

Ⅲ. 財団運営管理の概要

1. 理事会開催状況

区分	項目	内容
定時理事会	決議日	2022年9月9日
	議案	◆ 第2期・第3期 事業報告及び計算書類承認の件
臨時理事会	決議日	2022年9月23日
	議案	◆ 代表理事選定
臨時理事会	決議日	2023年2月24日
	議案	◆ 事業報告修正

臨時理事会	決議日	2023年5月24日
	議案	助成金支給先と金額
定時理事会	決議日	2023年6月16日
	議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 2023年度（第5期）事業計画書</li> <li>◆ 2023年度（第5期）収支予算書</li> <li>◆ 2023年度（第5期）資金調達及び設備投資</li> <li>◆ 理事の再任および新任</li> </ul>

## 2. 評議会開催状況

区分	項目	内容
定時評議会	決議日	2022年9月23日
	議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 第2期・第3期 事業報告及び計算書類承認の件</li> <li>◆ 理事選任の件</li> </ul>
臨時評議会	決議日	2023年3月10日
	議案	事業報告修正
臨時評議会	決議日	2023年6月30日
	議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 理事選任の件</li> <li>◆ 役員報酬規程変更の件</li> </ul>

## 3. 監査の実施状況

区分	項目	内容
監事監査	日時	2023年8月24日
	場所	新ダイビル 23階 会議室
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 第4期 貸借対照表</li> <li>◆ 第4期 正味財産増減計算書</li> <li>◆ 第4期 貸借対照表及び正味財産計算書の付属明細書</li> <li>◆ 第4期 財産目録</li> <li>◆ 第4期 事業報告書</li> </ul>

4. 大阪府への届出状況

区分	項目	内容
各種届出 1	届出日時	2022 年 9 月 28 日
	届出内容	◆ 第 3 期 事業報告等の提出
各種届出 2	届出日時	2023 年 6 月 29 日
	届出日時	◆ 第 5 期 事業計画書等の提出

## 貸借対照表

2023年6月30日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	156,545	302,246	△145,701
現金	32,142	37,490	△5,348
SMBC普通	124,403	264,756	△140,353
立替金		3,906	△3,906
流動資産合計	156,545	306,152	△149,607
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特定預金(SMBC)	2,219,305	2,219,305	
基本財産合計	2,219,305	2,219,305	
(2) 特定資産			
助成事業積立資産(SMBC)	72,899,792	286,476,633	△213,576,841
助成事業積立資産(証券会社)	400,000,000		400,000,000
特定資産合計	472,899,792	286,476,633	186,423,159
(3) その他の固定資産			
固定資産合計	475,119,097	288,695,938	186,423,159
資産の部合計	475,275,642	289,002,090	186,273,552
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	56,835	306,152	△249,317
預り金	99,710		99,710
預り金(所得税)	99,710		99,710
流動負債合計	156,545	306,152	△149,607
2. 固定負債			
負債の部合計	156,545	306,152	△149,607
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	472,899,792	286,476,633	186,423,159
指定正味財産合計	472,899,792	286,476,633	186,423,159
(うち特定資産への充当額)	472,899,792	286,476,633	186,423,159
2. 一般正味財産			
一般正味財産	2,219,305	2,219,305	
一般正味財産合計	2,219,305	2,219,305	
(うち基本財産への充当額)	2,219,305	2,219,305	
正味財産合計	475,119,097	288,695,938	186,423,159
負債及び正味財産の部合計	475,275,642	289,002,090	186,273,552

## 第 4 期 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

特になし

2. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等財務諸表の作成に関する重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法：買約定金額を採用
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法：計上なし
- (3) 固定資産の減価償却方法：計上なし
- (4) 消費税等の会計処理：税込方式

3. 重要な会計方針を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更による影響額

特になし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

投資有価証券として次の仕組債を購入し、特定資産の運用を行った。

SMBC 日興証券ハックレイス・ハックレヒューエルシー（2年）

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産普通預金	2,219,305	0	0	2,219,305
小計	<b>2,219,305</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,219,305</b>
特定資産				
普通預金	286,476,633	0	213,576,841	72,899,792
投資有価証券	0	400,000,000	0	400,000,000
小計	<b>286,476,633</b>	<b>400,000,000</b>	<b>213,576,841</b>	<b>472,899,792</b>
合計	<b>288,695,938</b>	<b>400,000,000</b>	<b>213,576,841</b>	<b>475,119,097</b>



5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	指定正味財産からの充当額	一般正味財産からの充当額	負債に対する額
基本財産				
基本財産普通預金	2,219,305	0	2,219,305	0
小計	<b>2,219,305</b>	<b>0</b>	<b>2,219,305</b>	<b>0</b>
特定資産				
普通預金	72,899,792	72,899,792		0
投資有価証券	400,000,000	400,000,000		0
小計	<b>472,899,792</b>	<b>472,899,792</b>		<b>0</b>
合計	<b>475,119,097</b>	<b>472,899,792</b>	<b>2,219,305</b>	<b>0</b>

6. 担保に供している資産

なし

7. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

なし

8. 債権について貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合には、当該債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

なし

9. 保証債務（債務の保証を主たる目的事業とする公益法人の場合を除く。）等の偶発債務

なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価額	備考
SMBC 日興証券 バークレイズ・ハンクビー・エルシー(2年) 銘柄コード 0583-9003	200,000,000	-	200,000,000	
SMBC 日興証券 バークレイズ・ハンクビー・エルシー(2年) 銘柄コード 0584-9003	200,000,000	-	200,000,000	

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
なし

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額：「特別寄付金」の充当	13,576,841
<b>合計</b>	<b>13,576,841</b>

14. 関連当事者との取引の内容  
特になし

15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引  
特になし

16. 重要な後発事象  
特になし

17. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項  
特になし

## 正味財産増減計算書

2022年 7月 1日から 2023年 6月30日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産受取利息	8,160,590		8,160,590
特定資産運用益計	8,160,590		8,160,590
受取寄付金振替額	13,576,841	13,523,367	53,474
受取寄付金計	13,576,841	13,523,367	53,474
経常収益合計	21,737,431	13,523,367	8,214,064
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	600,000	250,000	350,000
給料手当	1,200,000	500,000	700,000
法定福利費	282,192	118,216	163,976
旅費交通費	46,909	75,925	△29,016
通信運搬費	10,660	2,364	8,296
消耗品費		27,223	△27,223
印刷製本費	19,800		19,800
諸謝金	135,000	180,000	△45,000
会議費	165,076	182,600	△17,524
支払助成金	15,000,000	11,000,000	4,000,000
委託費・外注費		11,550	△11,550
宣伝広告費	509,850	111,247	398,603
雑費		9,955	△9,955
事業費計	17,969,487	12,469,080	5,500,407
管理費			
役員報酬	960,000	150,000	810,000
給料手当	1,200,000	300,000	900,000
法定福利費	282,192	69,881	212,311
会議費		12,100	△12,100
旅費交通費	1,210	13,780	△12,570
通信運搬費	26,936	9,886	17,050
消耗什器備品費	165,351	10,962	154,389
消耗品費		22,163	△22,163
諸謝金	15,000	30,000	△15,000
委託費・外注費	1,007,900	371,800	636,100
宣伝広告費	66,000		66,000
租税公課	1,100	53,760	△52,660
雑費	42,255	9,955	32,300
管理費計	3,767,944	1,054,287	2,713,657
経常費用合計	21,737,431	13,523,367	8,214,064
評価損益等調整前当期経常増減額			
基本財産評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額(1)-(2)			
(3) 他会計振替額			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
他会計振替額計			
(4) 予備費			
予備費計			
税引前当期一般正味財産増減額			
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	2,219,305	2,219,305	
一般正味財産期末残高	2,219,305	2,219,305	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	200,000,000	300,000,000	△100,000,000
受取寄付金計	200,000,000	300,000,000	△100,000,000
一般正味財産への振替額	△13,576,841	△13,523,367	△53,474
一般正味財産への振替額計	△13,576,841	△13,523,367	△53,474
当期指定正味財産増減額	186,423,159	286,476,633	△100,053,474
指定正味財産期首残高	286,476,633		286,476,633
指定正味財産期末残高	472,899,792	286,476,633	186,423,159
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	475,119,097	288,695,938	186,423,159

## 第4期 計算書類の附属明細書

2023年6月30日現在

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期末 帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末 帳簿価額
基本財産	基本財産特定預金	2,219,305	0	0	2,219,305
	<b>基本財産計</b>	<b>2,219,305</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,219,305</b>
特定資産	助成事業積立資産	286,476,633	200,000,000	13,576,841	472,899,792
	<b>特定資産計</b>	<b>286,476,633</b>	<b>200,000,000</b>	<b>13,576,841</b>	<b>472,899,792</b>

### 2. 引当金の明細

該当なし

3. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価額	備考
SMBC 日興証券 バークレイズ・ハンクビー・エルシー(2年) 銘柄コード 0583-9003	200,000,000	-	200,000,000	
SMBC 日興証券 バークレイズ・ハンクビー・エルシー(2年) 銘柄コード 0584-9003	200,000,000	-	200,000,000	

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
なし

5. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
なし

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額：「特別寄付金」の充当	13,576,841
<b>合計</b>	<b>13,576,841</b>

7. 関連当事者との取引の内容  
特になし

8. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引  
特になし

9. 重要な後発事象  
特になし

10. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項  
特になし



# 財産目録

2023年6月30日

(単位 円)

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	32,142
現金	32,142
流動資産合計	32,142
2. 固定資産	
(1)基本財産	
基本財産特定預金(SMBC普通)	2,219,305
基本財産合計	2,219,305
(2)特定資産	
助成事業積立資産(SMBC普通)	73,024,195
投資有価証券(特定資産)	400,000,000
特定資産合計	473,024,195
(3)その他の固定資産	
固定資産合計	475,243,500
資産の部合計	475,275,642
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	56,835
預り金	99,710
預り金(所得税)	99,710
流動負債合計	156,545
2. 固定負債	
負債の部合計	156,545
正味財産	475,119,097

# 監査報告書

公益財団法人イノベースト

代表理事 吉田さつき 殿

令和4年7月1日から令和5年6月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和5年年 8月24日

公益財団法人イノベースト

監事 眞鍋 誠良

